

報道関係者各位

2019年1月24日
ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社

ブッキング・ドットコムの調査で判明！ 2019年も旅のスタイルを左右する SNS の影響力



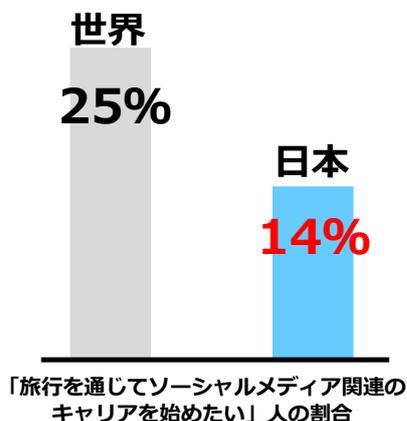
【2019年1月24日、日本発表】

数々のユニークな宿泊施設と人々を繋げる世界最大級の宿泊予約サイト Booking.com の日本法人 ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表：アダム・ブラウンスティン 以下：ブッキング・ドットコム）は、29ヶ国の 21,500 名の旅行者を対象とした大規模な調査を実施し、旅のスタイルを左右する SNS の影響力についての結果を発表します。

お気に入りのインフルエンサーから旅のインスピレーションを得たり、旅行そのものを仕事にしようと考えたり、ポジティブな影響を与えている反面、オンライン上の他人の目にプレッシャーを感じるようになるなど、2019年も SNS が人々の旅行スタイルに変化をもたらしていくことが分かる結果となりました。

■旅行はもはや娯楽目的ではない！？職業としてのインフルエンサーがより身近なものに！

SNS の利用はユニークな投稿やビーチでの自撮り、家族写真のアップロードなどで十分という人も多くいるなか、世界では 4 人に 1 人(25%)が「旅行を通じてソーシャルメディア関連のキャリアを始めたい」と考えており、インフルエンサーとして世界を旅することを夢見る人も少なくないということがわかりました。インフルエンサーの活躍は日本でも多く見られるものの、そのように考えている人は世界と比べて 7 人に 1 人(14%)と、まだまだこれからであることが判明しました。

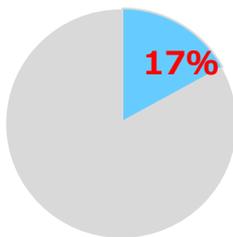


また、実際に世界では 28%の旅行者、日本では 15%の旅行者が「通常のフルタイムの仕事を持たなくても、旅行を通じて、インフルエンサーまたはトラベルブロッガーとして生計を立てられると思う」と回答しており、職業としてのインフルエンサーがより身近なものとなっていることがわかりました。

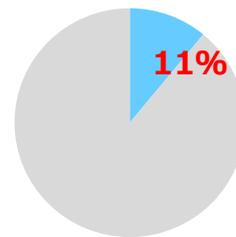
■旅行計画の情報収集は SNS が中心に！？

今までは旅行先で分厚いガイドブックや大きすぎる紙の地図を使用していましたが、SNS が身近になった昨今、リアルタイムで得られる情報にアクセスしたり、SNS に寄せられる他のユーザーの意見をチェックしたりするなど、旅行の計画には SNS での情報収集がかかせない存在になっています。本調査によると「有名人が宿泊したところと似た宿泊施設を探そうとする」と回答した人は世界で 17%、日本では 11%の人という結果になりました。その中でも「好きな有名人やインスタグラマーが投稿した写真の再現にこだわっている」と回答した人は世界で約 1割(9%)存在しており、非常に強く影響を受けている人がいることも判明しました。一方、日本人では 4%と少数派でした。

「有名人が宿泊したところと似た宿泊施設を探そうとする」人の割合(世界)



「有名人が宿泊したところと似た宿泊施設を探そうとする」人の割合(日本)



■意外に見栄張りではない日本人！？「盛った投稿」は世界の人の方が多かった！

SNS の影響が強くなっている一方で、多くの人自身が自身の投稿内容にプレッシャーを感じており、SNS 上で見栄を張った投稿をしている人が一定数いることがわかりました。例えば「実際に泊まっていない宿泊施設に、あたかも泊まっているかのような写真を撮ったことがある」人や「帰宅後もまだ旅行中であるようなフリをしたことがある」人が世界中にいることがわかった一方、日本人は世界の人々よりもその割合が低いことが判明しました。

	世界	日本
過去の旅行の見栄えのいい写真を今回の旅行の写真として使用したことがある	12%	11%
実際はその宿泊施設に滞在していないのに、宿泊したかのような写真を撮ったことがある	11%	5%
帰宅した後もまだ旅行中であるようなフリをしたことがある	7%	5%
宿泊施設を選ぶときは SNS 映えの場所に滞在したい	28%	18%

*調査はブッキング・ドットコムによって、過去 12 ヶ月の間に旅行に出かけた、または出かける予定のある成人 21,500 名（内訳：オーストラリア、ドイツ、フランス、スペイン、イタリア、中国、ブラジル、インド、アメリカ、イギリス、ロシア、インドネシア、コロンビア、韓国から 1,000 名、日本、ニュージーランド、タイ、アルゼンチン、ベルギー、カナダ、デンマーク、香港、クロアチア、台湾、オランダ、スウェーデン、シンガポール、イスラエルから 500 名）を対象に独自に行われたものです。調査はオンラインアンケートで 2018 年 8 月 10 日～30 日の間に集計されたものです。

###

ブッキング・ドットコムについて

1996年にアムステルダムにて設立。Booking Holdings Inc. (NASDAQ : BKNG) の一部であり、現在世界 70 カ国に 198 のオフィスを設け、17,000 人以上の従業員を擁しています。旅の総合的な体験を提供するという『Empower people to experience the world』を企業理念に掲げ、気軽に旅を実現できるよう AI を含めたテクノロジーを開発・導入しています。アパートメントや B&B から、高級リゾート、ツリーハウスに至るまで、世界最大の宿泊施設数を提供しています。ウェブサイトとモバイルアプリは 43 言語で利用でき、229 の国と地域にある 14 万以上の旅行先に登録されているリスティング（掲載室数）は 2,900 万件以上。毎日 150 万室以上が予約されており、24 時間体制で 43 言語によるカスタマーサポートを提供しています。

日本では 2009 年に事業を開始。現在国内 6 ヶ所（東京 2 ヶ所・大阪・福岡・札幌・沖縄）のオフィスで地域に根ざした事業を展開。350 名以上いる従業員の内、約 200 名がカスタマーサービスのスタッフとしてお客様のサポートに従事。ホテルから旅館、パッケージンレンタル（民泊）まで、全国に 2 万件以上ある宿泊施設や Booking Experience によるアクティビティの予約が可能。